

思考の基盤を築く哲学教育

欧米では非常に重視されている哲学教育だが、日本では社会科の一分野というだけで、注目を集めることはほとんどない。こうした中、毎年東大をはじめとする難関大学に多くの進学者を輩出している海城中学高等学校の社会科教員、八塚憲郎氏と岡部睦史氏が、「自分をつくるテツガク」という本を出版した。その経緯と哲学教育の重要性について、話を聞いた。

——なぜ、哲学の本を出版しようと思われたのですか。



岡部 睦史 教諭

八塚 一般的に、哲学や思想は倫理などの科目で教えますが、抽象的な概念を扱うため、多くの教員が苦戦しています。哲学は多くの思想家たちがその時代のテーマについて、自己の全存在をかけて考へてきたものです。その哲学を、息苦しい今の時代を生きる中高生たちが伸び伸びと生きていくためのツールにしてほしいと考え、この本を出版することにしました。

岡部 私は世界史を教えていますが、大学では20世紀後半に哲学だけでなく歴史・法学・社会学などの分野にも強い影響を与えたフーコーを研究していました。その縁もあって、フーコーの章を執筆しました。大学時代、歴史学とともに

哲学者の思考の深さを知ったのであります。その経験は私にとって大きなプラスとなり、生徒もそういう体験をしてほしいと思います。ですから、生徒に安易に答える飛びつきよりも哲学についても学び、思ひ出せるようになります。

岡部 異文化の人たちとつながることによって、さまざまな思考パターんに触れることがでもあります。一つの事実に対し解釈は無数にありますから、自分なりの思考の枠組みを身につけることはグローバル教育の大切な要素です。そのためにも哲学を学び、思考力を鍛えてほしいと思います。

八塚 受験でもメジャーな科目ではないため、あまり日本では重視されていないのですが、外国では哲学はとても大切な教科としてどちらかせるような文章にはしたくありませんでした。「フーコーの思想はこういうものだ」と短絡的にとらえられることがないよう配慮もしています。

八塚 この本では、教科書にも太字で載っているような比較的メジャーな哲学者を紹介しています。哲学者が残してくれた思想は、物語の正誤を判断するものではなく、考える一つの材料となるものです。特に中・高生が、日々身近に出会う問題と難解だと思われる哲学の考え方とがつながるように編み直すことを主眼においています。

岡部 フーコーも、当時のヘーゲル哲学の大家に、日本の高校にあたる「アンリ4世校」で学んでいました。それくらいフランスの哲学は哲学の論述問題もあります。

八塚 哲学や思想は、主として高1の総合社会の授業で、全員が学ぶことがあります。一人ひとりの認識はほんの一端ですが、それを広げてくれるのが哲学や思想です。今後も、対話形式で議論し合いながら授業を展開していきたいと思います。



びます。生徒は思春期に入り、自分の人生をどのように生きていくべきかと悩む時期です。授業では身近な問題を扱い、ディスカッションを交えながら授業を進めています。人の話を聞いたり、話したりすることで、同じように悩んでいる人がいると知ることができます。また、共感し合って安心するだけでなく、自分とは異なる意見に触れることで、物事を複眼的に考えられるようになります。

岡部 哲学の動向と歴史学の方法論は密接につながっていて、そのつながりの中で、資料の読み方も変わってきました。ですから、世界史の授業でも哲学の動向を意識しながら授業を進めています。

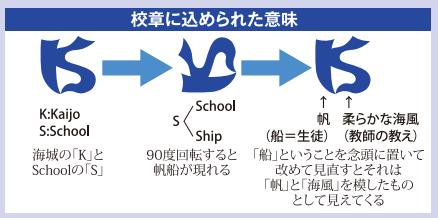
——近年、グローバル教育が話題です。こうした中で、哲学を学ぶ意味はどこにあるのでしょうか。

八塚 グローバル社会で活躍するためには英語が話せるようにならなければなりません。異文化を理解し、その上で議論する力を身につけることが本当の意味でのグローバル教育です。哲学者の思想は、抽象的な言葉で書かれていて分かりづらいと敬遠する人もいるかもしれません。



海城の校章

海城は1891年に海軍予備校として創立され、戦後、再スタートを切りました。現在の校章は、海城で教鞭をとり、その後太陽の画家と称された利根山光人がデザインしたもので、KとSchoolのSをかたどった校章を、左に90度回転すると帆船が現れます。SにはShipの意味もあります。また、校章の柔らかな曲線は、帆(生徒)を海原に押し進める海風(教師の教え)とどちらともできます。生徒の自由意思に基づく成長を、柔軟に支援していく。紆余曲折を経て「リベラリズム」の教育理念を見出した海城の歴史が、この校章に込められています。



海城中学高等学校

<http://www.kajio.ed.jp/>

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-6-1
TEL 03-3209-5880 FAX 03-3209-6990

